

～ 温かな年末の風景 ～

本日で令和6年の授業が終了します。インフルエンザによる学級閉鎖もあり蔓延も心配される中、それでも活動を止めず生徒たちの頑張る姿が学校にありました。振り返ると年始の能登半島地震、航空機大火災事故など不穏な始まりだった2024年でしたが蟻高にとっては生徒たちの活動がより充実した1年となりたくさんの成長の姿が見えた年となりました★17日図書委員会企画のクリスマス会。本年は合唱部の演奏、放送部の朗読、インターナショナル部のクリスマスにちなんだクイズなど、楽しいひと時が計画されたくさんの生徒が参加。発表者にとっては日頃の成果を見ていただく機会、参加者にとっては友人の違った一面そして図書館という温かい場に訪れ「本」やクリスマスを感じる機会となり、こういった「小さな」企画が当たり前が存在する学校をあらためてありがたく先生方にも感謝するところです★1,2年生有志(2年野竹くん、2年塩原くん、1年上原くん)による探究の挑戦として「第3回只見線全国高校生サミット」に参加、見事第2位となる優秀賞を受賞しました。学校での活動以外に彼らが自らの「好き！」を追求した姿は、今年数多く見られた本校生徒の「好きを追求する姿」のまとめとしても大変嬉しく思うところです。おめでとう！★生徒会の皆さんが例年以上に賑やかに昇降口近辺をクリスマスイルミネーションの飾りつけを行ってくれています。生徒会下半期の目標「ありじゃん！！蟻の思いもギンガに届く」蟻のように小さくとるに足りないものでも心に願えば思いは必ずかなうという「蟻の思いも天に届く」のことわざをもとに、彼らの願いが込められた目標のもと動き出している姿がこのイルミネーションの「銀河」にこめられている気がします。来年も、活躍する生徒の姿を期待しています！



※「LINEの返信はすぐしなくてもいいんだよ」SNSでのやり取りが当たり前になった世の中、友人関係において「すぐに返信をしないと友人関係が壊れる…」ことを恐れ、悩む人が多いようです。すぐに返信しなくても大丈夫！スマホが手放せなくなる現状からちょっと離れて広い世界に目を向けてほしいなと願います